

1 調査日 平成27年11月11日(水)～11月13日(金)

## 2 調査の概要

11月11日(水)

### (1) 北九州市漫画ミュージアム(福岡県北九州市)

北九州市漫画ミュージアムは、北九州市出身の著名な漫画家やその作品を地域の資源として活用するとともに、資料の収集・保存、情報発信、人材育成、交流などを行うことにより漫画文化の振興と地域のにぎわいを創出するため整備された施設である。

日本の漫画は世界から高い評価を受けており、国内でも芸術分野の1つに位置づけされていることや地元出身の著名人を活用したブランド力向上の取り組みでもあることから、本県の芸術文化振興およびブランド力向上の参考とするため調査を行った。



11月12日(木)

### (2) 大分県立美術館(大分県大分市)

2015年4月に新しくオープンした県立美術館であり、直近の都道府県立美術館の整備事例として、建築や運営について本県の新生美術館整備の参考とするため調査を行った。



(3) 大分県議会（大分県大分市）

大分県では、「おんせん県おおいた」をキャッチフレーズにした広報を行い、約 5,600 万円の事業費に対し、PRによる広告換算費は約 20 倍の 11 億 7,300 万円（平成 25 年度末）に上る。

ブランド力向上、情報発信事業の成功事例として本県のブランド戦略の参考とするため調査を行った。



11 月 13 日（金）

(4) 福岡県議会（福岡県福岡市）

福岡県では、福岡県交通ビジョンを策定し、地域間の連携強化や地域の活性化を支える交通、災害に強く事故のない安全な交通、日常生活の移動手段を確保し暮らしを守る安全な交通を目指して取り組んでおり、本県の広域交通、地域交通の課題解決の参考とするため調査を行った。

